

各世帯1部ずつお取りください!!

ONO KUME だより

～いつかあなたのお役に立ちます～



▲HPIはこちら

第7号

令和3年9月発行

今回の

医療情報



カナザキ歯科



「こういう場所で開業したい」「ここに住む人たちを幸せにしたい」という金崎院長の思いで平成11年2月に現在の場所にカナザキ歯科を開業されました。現在は7名の医師を含む約50名のスタッフが一丸となって診療にあたっています。

現在は外来診療だけでなく、通院が難しい患者さんには必要に応じて訪問診療も行っており、柔軟な診療体制をとっています。

院長の金崎伸幸先生にお話をうかがいました。

「常に修行中の身ということをもっと治療の質やスタッフの教育の質を上げていき、環境も含めて患者さんの満足度の向上を目指しています。単なる歯科治療の提供だけでなく、暮らしの質の向上に伴う感動、感激を感じてもらえるよう頑張っていきたい」と金崎院長。

『(スタッフが)ここで働きたい!』『(患者さんが)ここで治療を受けたい!』と本気で思ってもらえる歯科医院であり続けることがカナザキ歯科のミッション。

歯科治療は多岐にわたっており、カナザキ歯科では以下のような治療を受けることができます。

- ◎歯周病治療 ◎インプラント ◎審美歯科 ◎1Dayトリートメント ◎予防診療
- ◎小児歯科 ◎インビザライン ◎プレオルソ ◎矯正歯科 ◎顎関節症 ◎根管治療
- ◎義歯 ◎訪問診療

また、摂食嚥下に関するリハビリも積極的に行い、食にまつわる多職種連携にも力を入れています。

詳しくはカナザキ歯科のホームページをご覧ください。

https://www.kanazaki.jp/diagnosis_menu

常に患者さんの目線を忘れない、謙虚で情熱的な金崎院長でした。□の中のこと、飲み込みのこと、気になることがあればぜひ相談してみてください。



◆お問い合わせ先 /
カナザキ歯科医院 Tel.0120-798-211
松山市南梅本町甲878-5 駐車場60台完備





今回の耳より情報

おじおばラジオ体操 in 浄土寺

浄土寺で行われているラジオ体操取材しました。鷹子町の高台にある創建700年代の49番札所です。19名の参加者と一緒にラジオ体操をした後、お話を聞くことができました。

始まりは平成30年9月。今では、かんぽ生命が主催している全国「ラジオ体操やっています。ご一緒にどうぞ」に所属しています。

来られている方に参加理由を聞くと「友達に誘われて」「浄土寺が好きだから」「自然や花々がきれい癒されるから」など。

取材時は天気も良くすがすがしい朝でしたが、世話人の方いわく「雨・風が強く中止を考える日もあれば、寒

く暗い中、外灯のあかりを頼りに行う日もある」とのことです。継続は力なりです。お世話してくれる人がいて、一人ではなく仲間がいるから続くのでしょう。

平日の6時30分までに浄土寺に行けば自由に参加できます。朝のさわやかな風の中、あなたも体を動かしてみませんか。

*おじおばラジオ体操は2021年度のラジオ体操優良団体の愛媛県表彰を受賞されました。



認知症コラム

認知症ケア専門士をご存知ですか？

認知症は、高齢化した日本では多くの方がかかっている病気です。とはいえ同じ病名でもその症状やあり様は十人十色です。そんな、認知症に対するケアの専門家が認知症ケア専門士です。

今回認知症ケア専門士でいらっしゃる東松山居宅介護支援事業所の白石仁美さんにお話しをお伺いしました。

白石さんは福祉の仕事をしたときの研修で認知症ケア専門士という言葉を知り、認知症の人や家族に対して、高い知識と技能に基づくサービスを提供できると思い、試験を受け見事合格。その後身近で相談できる仲間作りを目指し、愛媛県の認知症ケア専門士の立ち上げに協力しました。

白石さんは「認知症の目に見える状態ではなくその背景にあるものを思いやりをもって見てほしい。安心できる人と居場所があれば穏やかな状態になれます」と語って下さいました。

愛媛県認知症ケア専門士会では、認知症を知ってもらうために一般向けの寸劇や専門職向けの勉強会や講演会を行っています。詳しくは下記にお問い合わせください。あわせて認知症に関する不安やケアについてのご相談も受け付けています。

◆お問い合わせ先 / グループホーム・土香里(河本・井上)
Tel.089-983-6080 伊予市大平225-1

日本認知症ケア学会認定

愛媛県認知症ケア専門士会



写真右
白石認知症ケア
専門士



今回の注目記事!!!

愛媛県厚生連健診センター

人生100年時代!!健康寿命を延ばし♪
元気で生き生きとこの町で暮らそう♪



今回は令和3年4月にリニューアルオープンされた
愛媛県厚生連健診センター(以下厚生連)に取材に行ってきました!!
回答頂いたのは管理部藤井さん・業務部八倉さんです。



Q 厚生連さんの活動について教えてください。

A 厚生連は健康維持・促進を推進する拠点として昭和50年4月に設立されました。鷹子町に建設されたのは平成3年4月です。健康管理、健康増進を目的とし人間ドック・健康診断や運動教室・健康セミナーを開催しています。

Q どのような健康診断ができますか?

A 人間ドックや企業等の一般健康診断。一部市町の住民健診や愛媛県内の各地域に検診車で出向き集団健診も行っています。人間ドックには様々なオプションが追加可能で、最近ではアミノインデックス(様々ながんの可能性を評価する検査)やシニアいきいきセット(物忘れの検査)が、人気のオプションとなっています。

Q 今回リニューアルをしたきっかけや環境面などで配慮したポイントはありますか?

A 住民や企業の方々の健康意識の高まりから、様々な検査の要望が高まったことや、健康診断の依頼件数が増えたことで、リニューアルを実現しました。配慮したポイントは「くつろげる空間」と「安心・安全」です。また、精度の高い検査が提供できるよう医療機器も最新のものに更新しました。もちろん、新型コロナウイルス感染症対策も万全です!!

Q 健康教室について詳しく教えてください。

A

倶楽部名	時間	内容
「お達者倶楽部」	毎週水 13:30 ~ 14:30	ストレッチやボール、チューブを使った筋トレを行います。
「健厚倶楽部」	毎週火・金 AM・PMに分かれて実施。	運動をメインに料理教室や健康に関する講話を行います。



その他、各JAや自治体等を回り、健康増進活動を行っております。
対象は地域住民の方です。お問い合わせは健康指導課089-970-2070へ。

Q 小野・久米地区の住民の皆様には伝えたいことはありますか?

A 厚生連では、平日や日曜日でも特定健診やがん検診が可能です。ご自身のライフスタイルに合わせて、柔軟に対応できることが厚生連の特徴です。健康維持のために、定期的に健康診断を行い、生き生きとした健康ライフを送りましょう。

～取材担当者の感想♪～

施設全体が美しく清潔感溢れる空間でした♪健康診断後に過ごせるラウンジには、座り心地の良い椅子が配置されており、まさにコンセプトであるくつろげる空間が演出されていました。取材日に健厚倶楽部が開催されていたため、見学させて頂きました。みなさん生き生きと楽しく運動されており、健厚スタジオからはエネルギーが溢れていました。

いつまでも、心身ともに元気で暮らしていくためには、定期的な健康診断を通し、自分の体と向き合う時間を作ることが大切だと感じました。みなさんも、早めに健康診断をうけましょう♪また、ホームページも大変充実した内容となっていますので、是非ご覧下さい。

厚生れんじゃーも
みなさんの健康増進を
応援しています!!



◆お問い合わせ先 / 愛媛県厚生連健診センター Tel.089-970-2080
松山市鷹子町533-1(鷹子駅北交差点を北へ約100m)

クリック♪

JA 愛媛厚生連 検索

ドリーム・サポート訪問看護ステーション

南久米のドリーム・サポート訪問看護ステーションが、最近、在宅における小児リハビリに力を入れたとのこと、梅雨の晴れ間に訪問しました。リハビリと聞くと、病院や訓練所に行き受けるものというイメージですが、「在宅ではリラックスしているので、どんな玩具で遊んでいるか、どんな援助を受けているか、そんな普段の生活の状況が見えやすいですね。なので、最適なリハビリ方法や遊び、自助具や装具が選定・提案できるんです」と理学療法士の川口さん。なるほど。ではなぜ小児向けのサービスを？「愛媛には未だ医療的重症心身障がい児向けのリハが受けられる事業所が少ないのが実情です。医療者目線のリハではなく、日常生活に入っていくリハの必要性を感じたので、今春から注力しています」と代表の畠山さん。そんなドリーム・サポートには、現在12人のリハスタッフと5人の看護師が在籍し、高齢者のみならず、障がいや難病のあるお子さんに日夜献身的な医療と実践的なリハを提供しているそうです。ご利用をお考えでしたら、担当の特定支援相談事業所に相談してみてください。なお、直接連絡してもOKとのこと。障がいにお悩みの方やそのご家族にとって、きっと心強いパートナーとなるでしょう。



「夢は愛媛を長寿日本一にすることですが、年齢や障がいを問わず、その人のもつ可能性を活かせる社会にしていきたいんです」とはにかみながら畠山さん。頼もしい限りです。お話、ありがとうございました。



◆お問い合わせ先 / ドリーム・サポート訪問看護ステーション(川口) Tel.089-961-4646
サービス提供時間 / 月～土(祝日可) 8:30～17:30

令和3年9月発行

取材・編集

小野久米地区地域連携を考える会

丸田 裕・塩崎 由利・畠山 忠・柿坂 健介・三宅 孝子・渡部 保子
青木 正樹・横田 麻弥・竹下 賢之・宗岡 直美・仲村 竜哉・新名 勝美
宮内 友美・松山絵理香

発行者

小野久米地区地域連携を考える会

事務局

松山市地域包括支援センター小野・久米
松山市鷹子町740(鷹子ふれあい館2階) TEL:089-970-3761

印刷

太陽印刷株式会社